

～学校から保護者の皆様へ～

津市立北立誠小学校

北立誠小学校 学校だより

第25号

平成30年 1月25日

学校教育目標「やる気いっぱい やさしさいっぱい 夢いっぱい」

見守りボランティア感謝の会 & 芸術鑑賞会

1月18日(木)。登校時の見守りボランティアの方々を招いて、感謝の会を開催しました。当日、ご出席いただいた12名のボランティアの方に加えて、地域の方、保護者の皆様にも参観いただきました。感謝の会では児童全員でお礼を言った後、2年生から、ボランティアの方お一人おひとりに手作りプレゼントをお渡ししました。

見守りボランティアの方は、無償で校区内の通学路で子どもたちの安全を見守っていただいております。中には、顔なじみとなった子どもと一緒に登校いただく方もみえます。暑い日も寒い日も子どもたちが通学する日は、早朝からお世話願っております。お会いした時にお礼を申し上げます、「子どもは地域の宝だ。子どもたちの元気な声を聞けることが自分の励みにもなる。」とおっしゃっていただく方もおみえです。ありがたいことです。

当日は、感謝の会に引き続き、北立誠地区社会福祉協議会のご協力により、芸術鑑賞会を開催しました。今回は、「P f」という地域で活動される音楽グループによるコンサートを行いました。ジブリメドレーやお昼の校内放送で流れる曲などを聴けて、楽しいひとときを提供いただきました。ありがとうございました。

明日 1月26日(金)は

授業参観 講演会

13:45～14:30 授業参観

場所 各教室

学年	テーマ
1年	さかせよう、ありがとうの花
2年	自分が好き～4つの部屋を通して～
3年	ユニバーサルデザイン 2組は学級閉鎖のため別日に実施します
4年	権利の熱気球
5年	スマホで広がる世界～スマホ・ケータイ安全教室を通して～
6年	情報社会に生きる私たち

14:45～15:35 講演会「スマホ・ケータイ安全教室」 場所 会議室

北立誠小学校の子どもたちも、スマートフォンやケータイによるトラブルと無関係であるとは言い切れません。子どもたちが上手にスマートフォンやケータイを使えるようになるために、どのようなことに注意すべきかを具体的な事例を用い、専門家の方から説明いただきます。

事前申込みしていただいていない方もご参加いただけますので、時間に会場までお越しください。

※ 児童は平常授業(下校 1年14:35 2年以上15:35)

1月16日(火) 1・2年生
人権学習「助産師との出会い学習」

助産師の井岡智子さんを招いて、ヒトの生命の誕生について、お話いただきました。ヒトとして生命が宿ってから出産までを知ることで、子どもたちは命の大切さについて学び、命の尊さを感じたようです。

中には、自分のこととして、胎内で小さかったいのちがこんなに大きく成長することに驚いていた人もいました。



1月17日(水) 2年生
三重大学連携 生活科「おもちゃづくり」

三重大学教育学部連携の一環として、生活科の授業として、磯部由香教授 中西康雅准教授の指導のもと 身近なものを使った遊びを教えてくださいました。子どもたちは新聞紙や折り紙などを使い、道具作りから取り組みました。授業の終わりには、子どもたちから「もっと遊びたい!」との声があがるほど。夢中になって取り組んでいました。



1月19日(金) 4年生
スポーツふれあい教室「サッカー選手との出会い学習」

三重県民共済生活協同組合の協力により、伊賀フットボールクラブくノ一のOG選手3名(元なでしこジャパンの選手もみえます)を招いて、第1部では直接選手からご自身の経験や周囲の人との関わりの大切さなどについてお話いただきました。第2部では、運動教室として、みんなでやさしい運動を楽しみました。選手が話された「夢」「努力」「感謝」について心に残った人が多かったようです。



1月22日(月) 6年生
キャリア教室「歌手 結城さおりさんを招いて」

自分の夢の実現に向けてと題して、本校出身の演歌歌手 結城さおりさんを招いて、小学生の頃からの夢であった歌手となるまでの歩みや、歌手として日ごろから心がけてみえることなど、普段聞くことができない貴重なお話を聞くことができました。



また、「天城越え」を歌っていただき、生の演歌を初めて聞く子どもたちがほとんどで、プロの歌手の声量に驚いていました。

1月23日(火)

1年生見守りボランティア感謝の会

入学間もない4月に毎朝、登校時に見守っていただいていた「1年生見守りボランティア」(平成29年4月21日付け学校だより第2号で紹介)の方々を招いての感謝の会を実施しました。

当日は、来校いただいたボランティア全員9名に、入学から10ヶ月たって成長した1年生の姿を見ていただき、お礼の手紙を渡し、「きみとぼくの間」の歌を手話付きで披露しました。ボランティアの方は、久しぶりの再会(?)を果たした1年生の姿を、目を細めてみていただいております。感謝の会の後、

「きみとぼくの間」の歌を歌って、ボランティアさんと一年生のあいだにはなをさかせられました。」

「ありがとうのきもちでの歌をいっぱいこめてうたえたのでうれしかったです。」

「ボランティアのみなさんがいつもいつも、ぼくたちをみまもってくれてありがとうございます。」

という感想が、子どもたちから寄せられました。

